

グルモハル

JAPANESE SCHOOL
OF MUMBAI
TEL 022-6694-0630
19 NOV/2025 NO 7

合言葉 「ムンバイ日本人樂幸！！」～一人ひとりが輝く学校～

校長 佐藤 義朗

ムンバイ日本人学校の特色ある教育活動として、令和5年度から、下記の文章を学校経営の柱にSDGsを中心とした教育活動を行っています。

「感染症等の流行、国と国との間に起きている戦争、地球温暖化による気候変動が引き起こす自然災害等々、持続可能な世の中にするために、私たち人間が本気になってその解決のために取り組んでいかなければならぬ時期にきています。そのため子どもたちには、これらの事象を他人ごとと捉えず、当事者意識をもって「自分たちに何ができるか？」を考えさせる教育活動を確実に推進する必要があると考えます。

子どもたちのもって生まれたものをぜひ引き出し、持続可能な世界を作るため、その個性・能力を社会化し世の中に貢献する人材を育成していきたいと思います。」

(人間が「笑顔で 楽しい 幸せ」と感じるのは、人のために役に立ち、自己存在の意義を感じた時と考えます)

今回の学習発表会のSDGsの発表では、各学年がインドの地「生きた教科書」に実際に足を運び、見る、聞く、嗅ぐ、話す、触れる等の感覚をフルに使って物事を感じ取り、そこから課題を見つけ「今の自分たちに何ができるか？」を問い合わせ、実際に行動に移していました。これらの学びは、自分自身のこれから生き方と何らかのつながりをもち、ムンバイ日本人学校で学んだことが、自身の将来に密接な関わりをもっていくものと信じます。

また、このことに関連し、学習発表会閉会式の講評では、次の話をしました。

『「コツコツが成功のコツ」（Practice makes perfect）本日の発表を行うにあたり、9月の全校朝会で皆さんにこの言葉を贈りました。英語劇や英語のショートストーリー、インドダンス、BJS ソーラン、そして各学年部のSDGsに関連した発表など、道のりは遠かったと思います。しかし、毎日少しずつ着実に進むことで、一人一人が自信をもった「笑顔」で、仲間と共に舞台で十分輝き、スローガン「笑顔満祭」“Full of laughter”を達成することができました。一歩一歩前に進むことの大切さを皆さんの今日の姿から感じました。本日の貴重な経験をこれからの学校生活、そして将来に生かしていってください。』と。

子どもたちの発表から、残念ながら現在のSDGsの目標達成率はわずか20%以下であることが分かりました。まだまだ先は長いですが、さらに「コツコツが成功のコツ」の言葉を大切にし、持続可能な社会を創り上げる担い手として一歩一歩着実に前に進んでもらいたいと思います。

ムンバイ日本人学校は小さな学校ですが、このように一人ひとりがきらりと輝いている学校であると思います。子どもたちは、まさに「生きた教科書」から様々なことを学んでいます。これからも、子どもたちのもって生まれた個性を大切に育てていきます。今後とも、ご支援の程よろしくお願いします。



海上自衛隊あけぼの乗艦体験



10月10日(金)、海上自衛隊がムンバイ港に寄港し、護衛艦「あけぼの」の乗艦体験を行いました。当日は午前中に特別講演会も実施され、海上自衛隊一色のスケジュールでした。今回は日本、イギリス、インドの3か国による合同訓練のためにムンバイに寄港したこと。護衛艦に乗艦できるというこの滅多にない機会に子どもたちは大喜び。講演会の時から目を輝かせていました。

講演会にお越しいただいたのは森整備長と玉林船務士のお二人。鮮やかな白の海上自衛隊の制服がとてもお似合いでした。安全保障としての有事対応や災害対策、各国との共同訓練の説明から始まり、質問コーナーでは次から次へと出る質問に優しく答えてくださいました。「毎週金曜日はカレーの日ですか?」という質問に対する答えはYes!長い海上生活では曜日の感覚がなくなってしまうため、決まった曜日に同じものを食べてそれを防いでいるそうです。

午後からはいよいよ「あけぼの」へ。全長150mもあるその姿は堂々としたもの。速射砲を見たり操縦室や機械室を見学したり、起床ラッパの演奏を聞かせてもらったり。搭載ヘリコプターにも乗せてもらいました。四方を海に囲まれた海洋国家日本。私たちの平和な日々があるのもこうした海上自衛隊の方々が支えてくださっているからだと改めて感じた一日でした。



笑顔満祭！大成功の学習発表会

令和7年度学習発表会が10月31日(金)、本校ホールで開催され、大盛況のうちに終了しました。みんな始まる前はドキドキそわそわ。でもいざ始まるとそんな様子はどこへやら。本番に強い子どもたちは、日頃の練習の成果を思う存分に発揮し、笑顔と自信に満ちた発表を披露してくれました。

オープニングは力強いソーラン節から。そして英語劇、各学年からの学習発表。長い英語のセリフを難なくこなす子どもたち。大人も初めて知るようなSDGsの調査内容、そしてきらびやかな衣装に身を包んでのエネルギーッシュなインドダンス。最高の演技や発表には来賓のお客様、そして保護者の皆様からは大きな大きな拍手が送られました。「笑顔満祭～輝け！最高の演技でいざ舞台へ～」のスローガン通りの学習発表会。本当に充実した一日となりました。この発表会を通して学んだことを成長の糧にして、子どもたちはもっともっと伸びていくと思います。多数のご来場をいただき誠にありがとうございました。

